

学生生活を振り返って

理学部物質科学科 中山大地

私の学生生活は充実していました。それは「茶道部に入部する」という最初の一步があったからです。

入学当初は特にしたいことはありませんでした。ただ毎日適当に授業を受けて、ぼけーっと過ごしていました。しかし時間を持て余すのが嫌で、何も考えず行動しました。

興味本位で茶道部に入部しました。茶道部は環境人間学部がある新在家キャンパスで週に一度、土曜日に活動がありました。茶道部には尊敬する先生や先輩、部員がいて刺激になりました。もっと様々なことに挑戦して、生活を充実させたいと思いました。

そしてまず、アルバイトに挑戦しました。特に印象に残っているのはファミリーレストランと居酒屋でのアルバイトです。ファミリーレストランの仕事は非常に忙しかったです。また深夜にアルバイトをしたので次の日に辛い思いをしました。しかし、一緒に働いている従業員と仲が良く楽しかったです。居酒屋では仕事を上手くこなすことが出来ず、悔しい思いをしました。しかし、まかないは美味しい、夜ご飯代は浮く、楽しい従業員が居て笑顔が絶えない等良いことばかりでした。

次に、スポーツに挑戦しました。週に一度 spring - 8 のバレーボールチームに参加させて頂きました。中学校、高校とバレーボール部に所属していたので、バレーボールをすると元気が出ました。翌朝の筋肉痛が心地良かったです。

また、大学の講義は気合いを入れて受講する様になりました。講義の内容が難しく付いていけないこともありました。そういう時は黒板に書いていない、先生が話す内容をメモしました。字は雑ですがノートにとにかく書き込みました。メモは後で考える土台になりました。授業が終わってから教科書で調べ、友人に聞いて理解出来ることがありました。理解出来ると、勉強が楽しくなりました。

一つ行動すると、挑戦したいことがどんどん出てきました。その分、たくさん行動して生活を充実させました。その根本には「茶道部に入部する」という最初の一步があります。

私は四月から、地元福井県の再生トナーメーカーで働いています。現在様々な部署で研修を受けさせて頂いています。毎日新しいことばかりで、勉強しています。また、出来なこともたくさんあります。何度も繰り返して仕事を正確に出来る様になりたいです。そして、自分で考えてより良い仕事出来る様になりたいです。

休日は実家で興味のある、農業の手伝いをしています。田んぼや畑でトラクターに乗り、くわを振っています。重労働ですので一日が終わるとすぐに就寝しています。しかし、勉強することが多く楽しいです。時間の許す限り行動し、勉強します。

将来は勉強したことを生かして、世の役に立つ人間になります。